

# 競輪は、東日本大震災の被災地を応援しています

財団法人JKAは地方自治体が開催する競輪の売上金の一部を財源に補助事業を行い、社会のお役に立つさまざまな活動を応援しています。東日本大震災については、被災者支援を行う活動など124件の事業と、日本赤十字社が行う救援物資の整備・備蓄事業に合計6億2000万円を支援しています。ここでは、その一部をご紹介します。

### 被災地の学童保育に役立つソフトを配信する「ぱんぷきんネット」プロジェクト活動

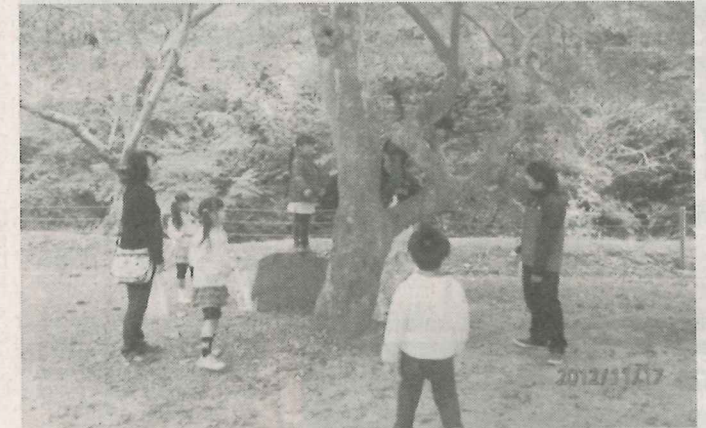
北海道士幌町にある中士幌児童ステーションが行っている、小学生を対象とした移動児童館活動(巡回児童ステーション)を、被災地で開催し、子どもたちの元気を取り戻す活動を行っています。



### 「こども元気プロジェクト2012」の実施

被災地域の児童および障害児・保護者を茨城県に招待し、外遊びや理科遊びを体験できる「こども元気プロジェクト2012」を実施しています。また、「ボランティア講座」を開催し、ボランティアの力量を高め、質の高い支援事業を目指しています。

(N)ひたちNPOセンター・with you



(福)温真会

### 津波にあった海岸保安林の復旧整備事業

市民および企業ボランティア等の協力を得て、枯損木(こそんぼく)の伐採を行い、チップ化し、林内へ敷き詰め、抵抗性のあるクロマツ等の植林を行うことにより、津波の塩害を受けて枯れてしまった海岸保安林の再生活動を行っています。



### 大船渡市の独り暮らしの方に対する、「おかず」の配達を通じた見守り事業

被災地の独り暮らしの方に定期的に「おかず」を手渡し、配食することを通して「見回り・見守り・聞き取り」を継続的に行い、心のケアを行っています。

(N)さんさんの会



(N)森のライフスタイル研究所